



記者発表資料配付日時 平成26年9月12日

同時発提供 島根県政記者会・出雲市政記者クラブ

100年先でも健全な河川管理施設を目指した取り組みの強化
～「斐伊川河川堤防台風期一斉点検」を実施しました～

国土交通省では、平成25年を「メンテナンス元年」と位置付け、老朽化の進む河川管理施設の長寿命化計画を充実することとしています。

出雲河川事務所管内の斐伊川本川堤防の主成分は砂質土であり、過去においても度々漏水が発生しています。また、斐伊川本川の下流部では天井川となっており、災害ポテンシャルの高い地域です。このため、堤防の状態を常に把握し、堤防の機能を維持する必要があり、職員自らによる施設点検と点検技術の向上を目的に「斐伊川河川堤防台風期一斉点検」を約40名で実施しました。



出発式



点検状況

1. 点検結果

斐伊川本川及び宍道湖西岸約70km、尾原ダム周辺約3kmの徒歩点検の結果、軽微な損傷や経過観察も含め、平成26年4月の出水期前点検時には、約260件の異常を確認していましたが、その後に優先度の高い箇所から補修を行っており、今回の点検では、確認された異常は約180件でした。

異常を確認した箇所には、緊急的に補修が必要な箇所はありませんでしたが、早期に補修することによって施設を安全により長く利用できる箇所を優先するなど、トータルコストの縮減を図ります。

2. 出雲河川事務所の新たな取り組み

- ①島根県、鳥取県及び6市2町の施設点検頻度の向上
 - ・出水期前に加え、台風期も合同点検を実施
- ②島根県、鳥取県及び6市2町の若手担当者の技術力向上・人材育成
 - ・点検、維持管理のための講習会の実施

問 い 合 わ せ 先

国土交通省中国地方整備局出雲河川事務所	TEL: 0853-21-1850 (代表)
副所長	たけべ まさみ 武部 真実 (内線) 205
管理第一課長 (斐伊川)	なだわき あつろう 灘脇 篤郎 (内線) 331
管理第二課長 (ダム)	うちだ あつひさ 内田 敦久 (内線) 391